

授業概要

大学生が商社に履歴書を送り、面接を受けるまでの成長の過程において、ビジネスに必要な英語の語彙と表現を学ぶ。受講生が就職活動をするとき、さらには入社してから必須となる英語の知識を身につけられるようにする。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション
第 2 回	Unit 1: 英語で履歴書を書いてみよう (1) ボキャブラリービルディング・リスニング
第 3 回	Unit 1: 英語で履歴書を書いてみよう (2) オーラルプラクティス・ライティング
第 4 回	Unit 1: 英語で履歴書を書いてみよう (3) 確認と復習
第 5 回	Unit 2: 英語で応募書類を書いてみよう (1) ボキャブラリービルディング・リスニング
第 6 回	Unit 2: 英語で応募書類を書いてみよう (2) オーラルプラクティス・ライティング
第 7 回	Unit 2: 英語で応募書類を書いてみよう (3) 確認と復習
第 8 回	これまでのまとめと復習
第 9 回	Unit 3: 英語での面接に備えよう (1) ボキャブラリービルディング・リスニング
第 10 回	Unit 3: 英語での面接に備えよう (2) オーラルプラクティス・ライティング
第 11 回	Unit 3: 英語での面接に備えよう (3) 確認と復習
第 12 回	Unit 4: 英語で面接を受ける (1) ボキャブラリービルディング・リスニング
第 13 回	Unit 4: 英語で面接を受ける (2) オーラルプラクティス・ライティング
第 14 回	Unit 4: 英語で面接を受ける (3) 確認と復習
第 15 回	これまでのまとめと復習
第 16 回	筆記試験

学習内容、進度は担当教員によって若干異なることがある。

到達目標

ビジネスのさまざまな場面で用いられる英語の語彙と表現を習得することによって、英語の総合的な基礎力の再強化をはかる。

履修上の注意

語学力の養成には繰り返しが必要である。語彙、表現を何度もノートに書き、繰り返し発音すること。授業には必ず英和辞典（電子辞書も可）を持参すること。会話にも力点を置くので、物おじせず、面倒がらずにはっきりと発声すること。遅刻は受講態度においてマイナスとなる。

予習・復習

知らない語彙、表現は必ず辞書で調べてくること。授業中に取ったノートを繰り返し読み、復習すること。

評価方法

予習・復習の有無、隨時行う小テスト、課題の提出などを受講態度として点数化し、筆記による定期試験の結果と合わせて評価する。担当教員によって多少の異同がある。

定期試験 70% 受講態度 30%

テキスト

- 教科書名：『Business Talk やさしいオフィス英語』
- 著者名：城由紀子
- 出版社名：成美堂